
「ハイパースペクトル病理画像解析による病理診断支援の研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの画像データ及びその関連情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学倫理審査委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2018年2月5日～2026年03月31日までの症例の期間に埼玉医科大学病院にて病理検体を採取し、病理診断が行われた症例

2. 研究の目的

デジタル画像解析技術を病理診断に役立てることを目的とする

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年03月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2018年02月19日（研究開始日の2週間後）

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

- ・病理検体から採取された画像データ
- ・関連情報：性別・年齢・部位・撮影年月日・病名

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、個人が特定できないように加工した上で管理いたしますので、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

- ・画像データ：手術あるいは生検にて採取された病理検体につき、その外観および切り出し作業中の断面画像を高精細マルチスペクトルカメラにて撮影する。
- ・関連情報：通常診療にて取得した情報

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学 小林直樹
- ・東京工業大学 科学技術創成研究院 小尾高史

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院における試料・情報の管理責任者 病院長 篠塚 望

5. 試料・情報の提供方法等について

画像データ及び関連情報は独立のPC, 外部媒体にて保管、共有される

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

<埼玉医科大学病院における研究責任者・連絡先>

所属機関名 埼玉医科大学病院 中央病理診断部

研究責任者 佐々木 惇

連絡先：電話番号 042-276-1164

研究代表者：

所属機関名 埼玉医科大学保健医療学部

研究責任者 小林直樹